

じゅしゅう

この度、当山で初めての「浄覚寺バザー」を開催させていただきました。まずはご報告をさせていただきます。六月二

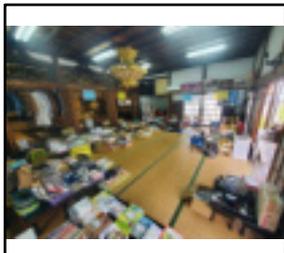
日(日)十二時より十六時で行われました浄覚寺バザーは、当日約五十名のご来場をいただき、たくさんの商品をご購入いただきました。売上合計金額は、七万八千二百円となり、必要経費を差し引き、七万七千六百四十四円を本堂再建基金へ受け入れさせていただきました。本当にたくさんの方のご協力のもと、素晴らしいバザーとなりましたこと、厚く御礼を申し上げます。有難うございました。

さて、このバザー開催の

浄覚寺バザー 開催

きつかけは、あるお宅で月参りの後にしていた雑談からでした。お寺に人が来るようなイベントをしないといけない、バザーなんてどうですかと。何事も簡単に考えてしまう私は、すぐにやりましょうとなりました。総代さんにお話しすると、するのは良いが、思いつきでやると失敗します。一年かけて準備しましょうとブレーキをかけていただきましたが、それが正解でした。ご提供いただく商品のルールや値段付けのルールを設定、当日の役割分担など、ゆつくりと準備することにより、皆さまにお手伝いをいただきながら前に進んで

いくことができませんでした。何しろ初めてのことでしたので、本当に商品をご提供いただけるのだろうか、これだけたくさんの商品にどうやって値付けをすればいいのか、準備はできたけれど当日にお客さんは来てくれるのだろうかなど、どの時点でもずっと不安とともありました。もちろん思うように行かなかったこともありました。結果的には思い描いていた以上のものができたと思います。新しい方がお寺に来ていただくこと、赤字になることなく本堂再建基金に組み入



れることができただけで、何よりお手伝いの皆さまが笑顔でおられたことが成功であったと感じることができました。来年もご予定いただければと思います。

第63号
(通算403号)

発行元
浄土真宗本願寺派
吉富山 浄覚寺
大阪市平野区
長吉長原3-1-10
06-6790-8350

浄覚寺ヨガ教室

- ・7月17日(水)
- 10時~11時半
- ・参加費500円

浄覚寺雅楽教室

- ・7月23日(火)
- 19時~20時半
- ・参加費1000円

もったいない

おかげさま

ありがとう

南無阿弥陀仏



御文章に聞く(第56回)

参考文献：『御文章 ひらがな版を読む』 天岸淨圓著 本願寺出版社

紙)を味わっていきたいと思います。前回から「他力本願」という言葉を考えております。浄土真宗の教えをあ

在家尼女房章(五帖第三通) それ、在家の尼女房たらん身は。なにのようもなく、一心一向に阿彌陀仏をふかしたのみまいらせて。後生たすけたまえと申さんひとをば、みなみな御たすけあるべしとおもいとりて。さらに、疑いのこころゆめゆめあるべからず、これすなわち。阿彌陀如来の御ちかいの。他力本願と申すなり、このうえには。な。お後生のたすからんこと。うれしさを。阿彌陀南無阿彌陀仏と。となうべきものなり、

あなかしこ あなかしこ
今回も御文章(蓮如上人からのお手紙)を味わっていきたいと思います。前回から「他力本願」という言葉を考えております。浄土真宗の教えをあ
お経読めるの? お寺の子が小学校の時にクラスメートから聞かれる言葉。子どもだからって読めるとも限らないのだが、気になるようでも聞かれる。小中高どのカテゴリーでも確認される。いわば通過儀礼のようなもの。
『気になる仏教語辞典』 著・麻田弘潤 誠文堂新光社 仏教にまつわる用語をイラストとわかりやすい言葉で読み解かれています。ぜひお買い求めください。

仏教語辞典



お経読めるの? お寺の子が小学校の時にクラスメートから聞かれる言葉。子どもだからって読めるとも限らないのだが、気になるようでも聞かれる。小中高どのカテゴリーでも確認される。いわば通過儀礼のようなもの。

『気になる仏教語辞典』 著・麻田弘潤 誠文堂新光社 仏教にまつわる用語をイラストとわかりやすい言葉で読み解かれています。ぜひお買い求めください。

編集後記

今月も「じゅこう」をお届けいたします。初めての試みでしたバザーを無事に終えられたこと嬉しく思っております。浄覚寺のことを知っていただくために、また新しい方との縁を結ぶためという目的を持ってバザーを企画させていただきました。他にも「もったいない」という仏教精神の涵養、収益は本堂再建のために使わせていただく浄覚寺護国寺発展のためなど、色々な目的を無事に達成することができました。お手伝いいただいた方々には改めて御礼申し上げます。たくさんのご提供をいただいたおかげで、多くご購入いただきましたが、約半分ほど残ることになりました。せっかくのご厚意ですので、来年まで保管させていただきます。新たなご提供もお願いした上で、数年はバザーを続けさせていただきます。(釋法道)

孟蘭盆会のご法要に併せて門信徒総追悼法要を厳修しております。ご法要の中で、お申し込みいただいた故人のご法名を拝読し偈ばせていただきながら、この度のご法要をできるだけ身近なものに感じていただければと思っております。来月号に詳細と申込用紙を同封致しますので、ご予定いただければ幸いです。

8月 日時・八月十五日(木) 十四時より 行事・孟蘭盆会 並びに 門信徒総追悼法要 法話・花岡静人先生(奈良) 場所・浄覚寺本堂

日時・七月二十一日(日) 午前十時〜午後四時 行事・浄覚寺ごとも会 夏のつどい 場所・浄覚寺本堂 詳細は別紙にて (なお、当日のお参りはお休みをさせていただきます)

行事案内